



はじめに（平成28年11月代表質問）

去る平成28年12月5日、自由民主党山口県連副会長として、代表質問（自由民主党会派）を行いました。

順次詳細を掲載してまいります。

<はじめに>

皆様おはようございます。

自由民主党の藤井律子でございます。平成28年11月定例会に当たり、自由民主党会派を代表いたしまして、県政の諸課題について、知事並びに警察本部長に質問をいたします。

質問に先立ち、一言申し上げます。

10日後の12月15日に、**安倍総理の地元長門市で、プーチン大統領との日露首脳会談が開催**されます。

戦後、71年もの間未解決のままとなっている**北方領土問題の解決**に道筋をつけられるのは、安倍総理をおいて他にはおられないと思いますし、地元で行われる会談が、解決に向かう確かな一歩となることを願っています。

また、世界中から注目を集めるこの会談が、**明治維新150年を間近に控えたこの時に、近代国家の礎を切り開いた維新胎動の地である、ここ山口県で開催**されることは、本県、更には日本の歴史の新たな一頁を開くものであるという強い思いをいたしておりますし、是非とも、**この機会を最大限に生かして、本県の存在感と魅力を強く全国にアピール**するとともに、**広く世界に発信**していただきたいと思っております。

今、世界情勢は大きく変化し、不安定さが増えています。

危機感が高まる中国や北朝鮮の問題をはじめ、米国との間では、新大統領となるトランプ氏とのパートナーシップ関係の深化という新たな課題がありますし、お隣の韓国では、政局に混乱が生じており、国際社会への影響も懸念されます。

こうした状況にある今こそ、より安定した政権運営基盤の下で、経済再生の取組を加速し、日本の明るい未来を創り上げていくための道を力強く前に進めることで、国としての力を着実に高めていかなければなりませんし、外交面では、世界のリーダーたる安倍総理が、**国際社会の安定に向けた積極外交を展開されることで、世界に日本の存在感を示していただきたい**と思います。

私どもは、数々の困難に立ち向かい、日本の再生と力強い国づくりに邁進されるとともに、世界の中心で動かす外交を展開しておられる安倍総理、安倍政権を、全力でお支えするとともに、**若さと行動力のある村岡知事と一体となって、全国に誇れる元気で活力ある県づくりに果敢に挑戦していく**所存であることを申し上げさせていただき、通告に従いまして、質問をいたします。